







All music & Lyrics
mothy

Art Director & Designer
スタジオ・ハードデラックス株式会社

Jacket Illustration
壹加

Web Design
smiths

A&R Director
Toshitaka Ikeda (Warner Music Japan)

Mastering Engineer
Ryuichi Tanaka (MIXER'S LAB)
WARNER MUSIC MASTERING

Sales Promoter
Yoshinori Ishii (Warner Music Japan)

Special Thanks

伊藤博之 (Crypton Future Media, INC.)
佐々木渉 (Crypton Future Media, INC.)
西尾公孝 (Crypton Future Media, INC.)
東美代子 (Crypton Future Media, INC.)
村上昇 (INTERNET Co., Ltd.)
鶴山泰正 (INTERNET Co., Ltd.)

Digital Contents Promoter
Yuka Inaba (Warner Music Japan)

伊丹祐喜 (PHPエンターテインメント出版部、PHPコミックス)

A&R Secretary
Ritsuko Ishii (Warner Music Japan)

稲留愛由

Product Management
Tadashi Matsuyama (Warner Music Japan)

お菊

A&R Chief
Naoki Abe (Warner Music Japan)

くまお♀

たまら

△□□×

壹

Supervisor
Gen Takemoto (Warner Music Japan)

エグジツトチューンズ株式会社

株式会社 PHP研究所

スタジオ・ハードデラックス株式会社

Executive Producer
Kaz Kobayashi (Warner Music Japan)
Shuji Utsumi (Warner Music Japan)

[取り扱い上のご注意] ●ディスクは両面共、指紋、汚れ、キズ等を付けないように取り扱って下さい。●ディスクが汚れたときは、メガネふきのような柔らかい布で内周から外周に向かって放射状に軽くふき取って下さい。レコード用クリーナーや溶剤等は使用しないで下さい。●ディスクは両面共、鉛筆、ボールペン、油性ペン等で文字や絵を書いたり、シール等を貼付しないで下さい。●ひび割れや変型、又は接着剤等で補修したディスクは、危険ですから絶対に使用しないで下さい。また、静電気防止剤やスプレー等の使用は、ひび割れの原因となることがあります。[保管上のご注意] ●直射日光の当たる場所や、高温・多湿の場所には保管しないで下さい。●ディスクは使用後、必ずプレイヤーから取り出し、元のケースに収めて保管して下さい。●ディスクケースの上に重いものを置いたり、落としたりすると、ケースが破損し、ケガをすることがあります。

ある時、その森から「神の双子」により放たれたのは、七つの罪の象徴だった。

表題曲「七つの罪と罰」に加え、「悪ノ娘」などの「大罪曲」7曲と
各曲に対応したアナザーストーリーを描く全15曲。

既存楽曲全曲リファイン版収録&全曲リマスター音源化!!

【通常盤限定】

「悪ノ娘」(七つの罪と罰)
「憂」(グラスレッドの肖像)描き下ろし
挿絵イラストのブックレット!!

WARNER
MUSIC
JAPAN



定価:

¥2,300(本体)+税
再15.08.24まで

七つの罪と罰

seven crimes and punishments

mothy_悪ノP feat. 鏡音リン、鏡音レン



WPCL
12052

01. 七つの罪と罰

mothy_悪ノP feat. 神威がくぼ、MEIKO、鏡音リン、
鏡音レン、初音ミク、巡音ルカ、
KAITO、GUMI

02. ヴェノマニア公の狂気

mothy_悪ノP feat. 神威がくぼ、MEIKO、初音ミク、
巡音ルカ、GUMI、KAITO

03. グラスレッドの肖像

mothy_悪ノP feat. GUMI

04. 悪食娘コンチータ

mothy_悪ノP feat. MEIKO、鏡音リン、鏡音レン

05. Drug Of Gold

mothy_悪ノP feat. KAITO

06. 悪ノ娘

mothy_悪ノP feat. 鏡音リン

07. 悪ノ召使

mothy_悪ノP feat. 鏡音レン



08. 眠らせ姫からの贈り物

mothy_悪ノP feat. 初音ミク

09. 五番目のピエロ

mothy_悪ノP feat. 鏡音レン、巡音ルカ、GUMI

10. 円尾坂の仕立屋

mothy_悪ノP feat. 巡音ルカ

11. 野ざらしの首、鬼ヶ島にて

mothy_悪ノP feat. 神威がくぼ

12. 悪徳のジャッジメント

mothy_悪ノP feat. KAITO

13. 箱庭の少女

mothy_悪ノP feat. 初音ミク

14. ネメシスの銃口

mothy_悪ノP feat. GUMI

15. 最後のリボルバー

mothy_悪ノP feat. GUMI



ワーナーミュージック・ジャパン オフィシャル・ホームページ:
<http://wmg.jp/> (PC・携帯共通)

Jacket Illustration: 壱加

Official Web Site: akuno7.com

© Crypton Future Media, INC. www.piapro.net **piapro**

© INTERNET Co., Ltd. All rights reserved.



このCDは、一定期間貸与・非許諾商品ですが、この期間経過後も権利者の許諾なく賃貸業に使用すること、個人的な範囲を超える使用目的で複製すること、また、ネットワーク等を通じてこのCDに収録された音を送信可能な状態にすることは著作権法上で禁じられています。

★ 15.02.25 ㊞ MADE IN JAPAN

ワーナーミュージック・ジャパン STEREO



4 943674 202560

Story

四柱の神が創りし世界「サードピリオド」。

その中心、エヴィリオス地方に存在するエルドの森。

ある時、その森から「神の双子」により放たれたのは、七つの罪の象徴だった。



色欲の刀。

悪食のグラス。

傲慢の鏡。

怠惰の人形。

嫉妬の双剣。

強欲のスプーン。

そして憤怒の鍵。

それぞれの大罪は千年に渡る時の中、様々な物語を描いていくことになる。

その果てにあるのは世界の崩壊か、あるいは新たな救済か。

真の理想郷の形は、まだ誰も知らない……。

七つの罪と罰

seven crimes and punishments

mothy_悪ノP feat. 鏡音リン、鏡音レン

01. 七つの罪と罰

mothy_悪ノP feat. 神威がくぼ、MEIKO、鏡音リン、鏡音レン、
初音ミク、巡音ルカ、KAITO、GUMI

02. ヴェノマニア公の狂気

mothy_悪ノP feat. 神威がくぼ、MEIKO、初音ミク、巡音ルカ、
GUMI、KAITO

03. グラスレッドの肖像

mothy_悪ノP feat. GUMI

04. 悪食娘コンチータ

mothy_悪ノP feat. MEIKO、鏡音リン、鏡音レン

05. Drug Of Gold

mothy_悪ノP feat. KAITO

06. 悪ノ娘

mothy_悪ノP feat. 鏡音リン

07. 悪ノ召使

mothy_悪ノP feat. 鏡音レン

08. 眠らせ姫からの贈り物

mothy_悪ノP feat. 初音ミク

09. 五番目のピエロ

mothy_悪ノP feat. 鏡音レン、巡音ルカ、GUMI

10. 円尾坂の仕立屋

mothy_悪ノP feat. 巡音ルカ

11. 野ざらしの首、鬼ヶ島にて

mothy_悪ノP feat. 神威がくぼ

12. 悪徳のジャッジメント

mothy_悪ノP feat. KAITO

13. 箱庭の少女

mothy_悪ノP feat. 初音ミク

14. ネメシスの銃口

mothy_悪ノP feat. GUMI

15. 最後のリボルバー

mothy_悪ノP feat. GUMI

七つの罪と罰

mothy 悪ノP feat. 神威がくば、MEIKO、鏡音リン、
鏡音レン、初音ミク、巡音ルカ、
KAITO、GUMI

「さあ 始めよう」

七つの花は舞い 罪は今放たれた
醜い素顔 覆い隠したまま
溺れゆく情欲

七つの種は降り 大地に根を張るだろう
全てを解かす 胃袋の強酸
そう 世界さえも

石の上に築かれた
「悪ノ王国」はもう止まらない

呪われた双子から
放たれた悪意の器
いかなる物語を描くのか

七つの罪と罰

七つの風の中 毒に犯される世界
あらゆる元凶 今日眠れないと
嘆く偽りの罪

七つの泉には 愛する人の面影
だけど違う影が いつも写り込むの
お前達さえいなければ

土に埋もれた法廷で
さあ始めよう 裁判という名の茶番を

誰しもが求めてる
それぞれの理想郷を
いかなる結末を迎えるのか

七つの罪と罰

聞こえてくるのは森の歌？
いいえそれは破滅の銃声

呪われた双子から
放たれた悪意の器
いかなる物語を描くのか

七つの罪と罰

Electric Guitar : Mitsuyasu Yanagita



ヴェノマニア公の狂気

mothy_悪ノP feat. 神威がくぼ、MEIKO、初音ミク、巡音ルカ、GUMI、KAITO

今日もまた美しい淑女が
僕の元 訪れる
微笑みを浮かべる貴女は
新しい妻となる
禁断の悪魔との契約
手に入れた この力
僕を見た 全ての女は
魅了され 墮ちていく

女性を魅了する力を手に入れた
男は一人住む屋敷の地下室に
気に入った女を次々と連れ込み
ハーレムを作り上げた

毒を秘めたリビドーの味
突き刺した刃の快楽
血と汗は混じり合いやがて
紫の滴へと変わる

服を脱ぎ捨て抱き合えば
現実へはもう二度と戻れない

燃やされた昔の肖像画
捨て去った過去の僕
誰もか嘲り笑った
あの顔は忘れない
傍らの可愛い娘を
抱き寄せてキスをする
彼女はそう かつて僕のこと
馬鹿にした幼馴染

ある日を境にして国中の女が
いつしか次々と行方をくらませた
あるものは女房 あるものは娘を
失い途方に暮れた

闇に染まるリビドーの色
とどまらぬ無限の情欲
幻想は全てを呑み込み
僕はもう人ではなくなる

神に逆らひ墮落する
これが僕の望んでいた狂気の night

今日もまた美しい淑女が
僕の元 訪れる
さあおいで僕の胸の中
踊ろうよこのハーレムで
近づいた貴方を抱きしめ
微笑んだその瞬間
突然の鋭い痛みと
血に染まる僕の胸

消えた恋人を探してた若者
居場所を突き止めた 悪魔の住む屋敷
若者は女装して悪魔に近づいた
懐の刀を悪魔に突き刺した

毒を秘めた刀が刺さり
僕はその場に倒れこんだ
血と汗は混じり合いやがて
紫の滴へと変わっていく
術のとけた女達は全て
我に返り屋敷から逃げ出した
僕のこと一瞬だけ見て
最後に屋敷から出たのは

あの幼馴染 待ってよ
まだ君に好きだと言っていない



グラスレッドの肖像

mothy_悪ノP feat. GUMI

キャンパスの上へ筆を走らせ
あの人の絵を描いた

思い出の隅にあるこの顔には
もう会えない
ずっと

変わってしまったのは
いつからだっただろうか
あなたがあなたのままなら
違う結末だったかも
なんて 今さらだね

——絵の中の君はもういない

君の顔が好きだったわけじゃない
それでもずっと描き続けた
いつしか部屋は君の似顔絵で満たされた

求めたのは君の顔じゃない
ありのままの本当の君
ただどね 君も私もその事に
気づけなかった

燃やされた肖像画
「この顔は嫌いだ」と君は言った

本当に醜かったのは
君の顔じゃなく
きっと……

浅はかな考えで
君の事馬鹿にした
次に会った時あなたは
違う人になっていた
そう まるで別人だった

——絵の中の君はもういない

たとえ君が思い出の記憶と
違ったとしても 幸せならば
それでもいいのかもしれないと思ってた

変わることが悪いわけじゃない
でも本当に必要なのは
変わらない自分も受け入れるという事
気づけなかった

君は生き続ける
私の描いた絵の中で
それがたとえ君の望んでいた
姿ではないとしても

そう 君があの時
最後に言おうとしていた言葉
それが何だかはわかってる
ずっと前から知ってた

君の事が好きだったかもしれない
だからずっと描き続けた
いつしか部屋は君の思い出で満たされた

求めたのは君の顔じゃない
ありのままの本当の君
ただどね 君も私もその事に
気づけなかった



Illustration 悪

悪食娘コンチータ

mothy_悪ノP feat. MEIKO、鏡音リン、鏡音レン

腐臭漂う背徳の館
 今日もしまる最後の晚餐
 身の毛もよだつ料理の数々
 ひとり食い進む女の笑顔

彼女の名前はパニカ・コンチータ
 かつてこの世の美食を極めた
 その果てに彼女が求めたのは
 究極にして至高の悪食

(敬い称えよ
 われらが偉大なコンチータ
 この世界の食物は
 全てがあなたの為にある)

食らい尽せこの世のすべて
 胃袋にはまだまだ空きがある
 青白く輝く猛毒
 メインディッシュのスパイスに最適♥

骨の髄までしゃぶり尽くせ
 足りなければ血にもかぶりつけ
 舌先を駆け巡る至福
 晚餐はまだまだ終わらない

今年に入って 15 人目の
 お抱えコックがこう言ってきた
 「そろそろお暇を貰えませんか？」
 まったく使えぬ奴らばかりね

(敬い称えよ
 われらが偉大なコンチータ
 裏切り者には
 報いを受けていただきますよ)

食らい尽せこの世のすべて
 今日のメニューは特別製の
 青白く輝く毛髪
 オードブルのサラダに丁度いい♥

骨の髄までしゃぶり尽くせ
 足りなければ「おかわり」すればいい
 ちょっとその召使さん
 あなたはどんな味がするかしら？

いつしか館はもぬけのからに
 何にもないし 誰ももういない
 それでも彼女は求め続けた
 究極にして至高の悪食

食らい尽せこの世のすべて
 彼女は自らの右手を見て
 そして静かにほほ笑んだ

「マダ タベルモノ アルジャンナイ」

コンチータの最後の悪食
 食材はそう 彼女自身
 食を極めたその身体
 味を知るものはすでにいない



Drug Of Gold

mothy_悪ノP feat. KAITO

病弱な身体 子供の頃から生死をさまよっては
 家に伝わる秘薬を飲み続けてた日常
 必要な事もなくに出来ない ただの役立たずだと
 家族に疎まれ次第に歪んでた心

希望なんてどこにもなかった
 ただ生き続けるだけの日々

15 歳の時 唐突に組まれた縁談の話
 相手は他国の落ちぶれた貴族の娘
 お互いの意思などまるで無視の ただ家柄のために
 自分が道具だと改めて理解をした

豚のように太った少女
 それが彼女との出会いだった

彼女もやはり一人ぼっちで少女時代を過ごしたそう
 母は亡くなり父は心を病んで家は没落した
 「いつか世界中を旅したい」
 それが彼女の夢だという
 二人で行くのも悪くないと思った

客人を招いて開かれた婚約の為のパーティ
 そこで彼女の心の闇を知ることになった
 出された料理を乞食のように貪り喰らう彼女
 「残したら怒られる」呟いていた言葉

亡き母から受けてた虐待
 婚約は破談になった

時が経った時耳に届いた彼女に関する噂
 「ゲテモノを喰らう悪食娘になった」と
 顔を変えてコックを装い彼女に雇われた
 そこにいたのは見違えるほど美しくなった女

禁じられた悪魔との契約
 彼女はもう人でなくなっていた

異常な料理作り続ける日々 思わず口をついて出た言葉
 「そろそろお暇をもらえませんか？」失望する彼女
 わかっている自分はいつだって逃げてばかりの負け犬だと
 またこうして彼女から逃げようとしてる

あのパーティの日に君を受け入れることができたなら
 君を救う事も出来たかもしれない
 未だに手放せぬ薬 金の粉末入りの小瓶
 決意と共に握りしめた

子供の頃から飲み続けてきた秘伝の薬
 扱いを間違えれば毒にもなる薬
 「たまには共に食事をしましょう」そう彼女を誘い
 二人分のスープ どちらにも毒を入れた

二人で逝くのも悪くないだろ？
 さあ これが僕らの最後の晚餐だ

——そして今の僕は 食卓に並べられた料理の一つ
 彼女に毒は効かなかった
 死んだのは僕だけ
 意識を失う直前 彼女はボツリとこう言ったんだ
 「あなたはまた逃げたのよ 私を置いて」

君のための料理になって僕は君の胃の中へと
 そして僕は君の血となり肉となる
 もう僕が君から逃げることはないだろう

永遠に君と共に

悪ノ娘

mothy_悪ノP feat. 鏡音リン

むかしむかしあるところに
悪逆非道の王国の
頂点に君臨するは
齢十四の王女様

絢爛豪華な調度品
顔のよく似た召使
愛馬の名前はジョセフィーヌ
全てが全て彼女のもの

お金が足りなくなったなら
愚民どもから搾りとれ
私に逆らう者たちは
粛清してしまえ

「さあ、ひざまずきなさい！」

悪の華 可憐に咲く
鮮やかな彩りで
周りの哀れな雑草は
嗚呼 養分となり朽ちていく

暴君王女が恋するは
海の向こうの青い人
だけでも彼は隣国の
緑の女にひとめぼれ

嫉妬に狂った王女様
ある日大臣を呼び出して
静かな声で言いました
「緑の国を滅ぼしなさい」

幾多の家が焼き払われ
幾多の命が消えていく
苦しむ人々の嘆きは
王女には届かない

「あら、おやつ時間だわ」

悪の華 可憐に咲く
狂おしい彩りで
とても美しい花なのに
嗚呼 棘が多すぎて触れない

悪の王女を倒すべく
ついに人々は立ち上がる
烏合の彼らを率いるは
赤き鎧の女剣士

つもりにつもったその怒り
国全体を包み込んだ
長年の戦で疲れた
兵士たちなど敵ではない

ついに王宮は囲まれて
家臣たちも逃げ出した
可愛く可憐な王女様
ついに捕らえられた

「この 無礼者！」

悪の華 可憐に咲く
悲しげな彩りで
彼女のための楽園は
嗚呼 もろくもはかなく崩れてく

むかしむかしあるところに
悪逆非道の王国の
頂点に君臨してた
齢十四の王女様

処刑の時間は午後三時
教会の鐘が鳴る時間
王女と呼ばれたその人は
一人牢屋で何を思う

ついにその時はやってきて
終わりを告げる鐘が鳴る
民衆などには目もくれず
彼女はこういった

「あら、おやつ時間だわ」

悪の華 可憐に散る
鮮やかな彩りで
のちの人々はこう語る
嗚呼 彼女は正に悪ノ娘



悪ノ召使

mothy_悪ノP feat. 鏡音レン

君は王女 僕は召使
運命分かť 哀れな双子
君を守る その為ならば
僕は悪にだってなってる

期待の中僕らは生まれた
祝福するは教会の鐘
大人たちの勝手な都合で
僕らの未来は二つに裂けた

たとえ世界の全てが
君の敵になろうとも
僕が君を守るから
君はそこで笑っていて

君は王女 僕は召使
運命分かť 哀れな双子
君を守る その為ならば
僕は悪にだってなってる

隣の国へ出かけたときに
街で見かけた緑のあの娘
その優しげな声と笑顔に
一目で僕は恋に落ちました

だけど王女がああ娘のこと
消してほしいと願うなら
僕はそれに応えよう

どうして？涙が止まらない

君は王女 僕は召使
運命分かť 狂おしい双子
「今日のおやつはブリオッシュだよ」
君は笑う 無邪気に笑う

もうすぐこの国は終わるだろう
怒れる国民たちの手で
これが報いだというのならば
僕はあえて それに逆らおう

「ほら僕の服を貸してあげる」
「これを着てすぐお逃げなさい」
「大丈夫僕は双子だよ」
「きっとだれにもわからないさ」

僕は王女 君は逃亡者
運命分かť 悲しき双子
君を悪だというのならば
僕だって同じ 血が流れてる

むかしむかしあるところに
悪逆非道の王国の
頂点に君臨してた
とても可愛い僕の姉弟

たとえ世界の全てが
君の敵になろうとも
僕が君を守るから
君はどこかで笑っていて

(ついにその時はやってきて
終わりを告げる鐘が鳴る
民衆などには目もくれず
君は私の口癖をいう)

君は王女 僕は召使
運命分かť 哀れな双子
君を守る その為ならば
僕は悪にだってなってる

もしも生まれ変わるのならば
その時はまた遊んでね



眠らせ姫からの贈り物

mothy_悪ノP feat. 初音ミク

眠らないさいこの gift で よく眠れるこの gift で
私はそう 眠らせ姫 貴方の幸せの為に……

政略の果て 決められた婚姻
それでも貴方を愛した

欲に溺れる 無能な遊び人
だけど前から好きだった

医者の娘の 財産だけ目当て
別にそれでも幸せよ

幼い頃の 約束も忘れて
いいのあなたのそばにいられば

不安な情緒 悩む貴方に
とてもいい葉があるのよ
良い夢が見れるから 疲れた身癒せるわ
私からのプレゼント

眠らないさいこの gift (葉) で よく眠れるこの gift (葉) で
私はそう 眠らせ姫 貴方の幸せの為に……

誰もが悩み 抱えているのよ
父も母も 街の人達も
夜に眠れぬ みんなの為に
gift を作る 眠れる葉

嫌な現実 叶わぬ思い
夢の中なら 忘れられるわ
ゆりかこの中 赤子のように
目を閉じたまま 委ねなさい

私の gift をみんなが飲んで
幸せになった みんながみんな
ただ一人眠れぬ 私は代わりに
自由と財を得た

眠らないさいこの gift (毒) で よく眠れるこの gift (毒) で
私はそう 眠らせ姫 希望を求めた女

お飾りのドールのように 利用されるだけの日々に
もうとっくに壊れていた 全てを壊したかったの

とてもよく効く葉なの 永遠 (とわ) に眠れるほどによく効くの
これでようやく私も眠れる 眠らせ姫から眠り姫に……



五番目のピエロ

mothy_悪ノP feat. 鏡音レン、巡音ルガ、GUMI

午前二時 暗闇の街
今宵の犠牲者は誰？
悪い子にはお仕置き
それがピエロの仕事

サンタさんから学んだ事
世界は間違いだらけ
五番目の道化師は
今日も闇夜に踊る

白塗りの顔
おどけた少年が
太った豚に
銀のナイフを
突き立てる

今宵乱れしピエロ
観客のない夜のサーカス
あの月の為に笛を吹け
そして黒から赤へ

今日も踊り狂いしピエロ
魔性の檻はもう開かれた
火の輪をくぐった猛獣は
街をさまよひ歩くよ

優しくして暗い目をした
七番目の手品師が
ここから逃げ出そうと
甘い誘いをかける

サンタさんに教えてあげた
裏切り者がいますと
次の日に手品師は

行方知れずとなった

ピエロの頭
優しく撫でる
サンタさんの手
それはまるで……

今日も仕事だピエロ
裏路地の陰 獲物を待った
不意に響き渡る破裂音
そして黒から赤へ

胸が痛いよピエロ
死にたくないよ 死にたくないよ
無言で目の前に立っている
八番目の狙撃手

今宵乱れしピエロ
とても眠いと目を閉じたんだ
夢の中で微笑んでいる
本当の父と母

もう踊る事のないピエロ
「だから逃げようって言ったのに」
そう呟いて睡ったのは
七番目の手品師だった……

円尾坂の仕立屋

mothy_悪/P feat. 巡音ルカ

円尾坂の片隅にある 仕立屋の若き女主人
気立てのよさと確かな腕で 近所でも評判の娘

そんな彼女の悩みごとは 愛するあの人の浮気症
「私というものがあらながら 家に帰ってきやしない」

だけど仕事は頑張らなきや 鉄を片手に一生懸命
母の形見の裁縫鉄 研げば研ぐほどよく切れる

今日も町はいつもの通り 嗚呼穏やかで平和な日常
大通りであの人を見かけた 隣の女はいったい誰？

赤い着物がよく似合う 美しい女と仲むつまじく
歩くその姿こらえきれず その場所をすぐ離れたの

だけど仕事は頑張らなきや 鉄を片手に一生懸命
頬を涙で濡らしながら 着物の縫直しに精を出す

町は何やら不穏な空気 何か事件がおこったらしい
橋の前であの人を見かけた 隣の女はいったい誰？

落ち込んだ様子のあの人に 寄り添う髪のきれいな女
緑の帯がとても似合うわ ああそんな子が好きなのね

だけど仕事は頑張らなきや 鉄を片手に一生懸命
赤く眼をはらしながら 帯の修繕に精を出す

町はにわかに騒ぎ始めた 再び事件があったらしい
かんざし屋であの人を見かけた 隣の女はいったい誰？

年端もいかぬ女の子に 黄色いかんざし貰い与えて
一体何をしようというの？ 本当に見境がないのね

だけど仕事は頑張らなきや 鉄を片手に一生懸命
鉄の色 こんなだったかしら？ 今日仕事に精を出す

ようやく仕事も一段落した
会に来てくれないのならば
こちらから会いに行きましよう

赤い着物 緑の帯
黄色いかんざし 髪に挿して
あなた好みの女になったわ
どう？わたしきれいでしょ？

今日は町中が大騒ぎ 今度は男が殺された
これで家族4人が全て 何者かに殺されたらしい

それにしてもひどい人ね 「はじめましてこんにちは」なんて
まるで他人みたいじゃない まるで他人みたいじゃない

だけど仕事は頑張らなきや 鉄を片手に一生懸命
赤く染まった裁縫鉄 研げば研ぐほどよく切れる



野ざらしの首、鬼ヶ島にて

mothy_悪/P feat. 神威がくほ

鬼ヶ島の中央に円尾坂
坂の上の刑場にはさらし首
長い血染めの髪 風に吹かれ
さらりさらり横に流れゆく

いかなる罪犯した首であろうか
何も知らぬ旅の僧が人に問う
呉服屋の主人とその家族を
鉄で刺した女だという

かように美麗な女子（おんなご）が
なにゆえ人を殺めたか

野ざらしの女は何も語らない
嗚呼 鬼ヶ島 さらし首

咎人の供養も愚僧の務め
あくる日も訪れた円尾坂の上
首の前に先客 童（わらし）が一人
彼はいかなる者であろうか

僧の問いに童はこう答えた
この首を切り落としたのは自分だと
罪深き女だが憐れでもある
共に手を合わせ経を唱えた

女は腕のいい仕立屋で
雅（みやび）な着物を織ったという

されどもう鉄を持つ腕もない
嗚呼 円尾坂 さらし首

どんなに綺麗な着物でも
胴が無ければ着られない

野ざらしの女は何も語らない
嗚呼 鬼ヶ島 さらし首
嗚呼 円尾坂 さらし首

悪徳のジャッジメント

mothy_悪ノP feat. KAITO

汚された司法
被告の貧富で 決まる罪状
法廷の主 (master of the cour) たる
私が望むのは 正義より金

極悪人でも
金さえ払えば 救ってやるさ
地獄の沙汰も金次第

容姿や年齢 人種や性別
全て関係ない
大切なことは 金が払えるか
ただそれだけだ

お前の人生は私次第
救いが欲しけりゃ金を出せ

そう罪は私のさじ加減ひとつ
悪徳のジャッジメント
冤罪の沼からスクわれたいならば
もっとお金を渡しなさい

足の不自由な 娘の為に
金が必要
大罪の器 七つが揃えば
願いは叶う

今日も繰り広げられる疑惑の法廷
悪人が笑い善人が泣く

そう罪は私のさじ加減ひとつ
悪徳のジャッジメント
自らの悲願を叶えるためならば
非道の槌を振るい続ける

民衆殺しの 悪辣將軍
死罪が当然
渡された賄賂 私は被告に
無罪を告げた

巻き起こる怒り 始まった内戦
殺された將軍
無残な死体 野にさらす

怒りの矛先 私へと向かい
燃え盛る家
愛しい「娘」よ
二人一緒なら 恐怖などない

焼け落ちた屋敷から見つかるだろう
孤独な「親子」の亡骸が...

目が覚めた時に 一人いた場所は
冥界の門
天国か地獄か それを決めるのは
冥界の主 (master of the hellish yard)

極悪人でも
金さえ払えば 救ってやるさ
地獄の沙汰も金次第

私は微笑み 冥界の主に
そっと耳打ち

「私の財産 貴様なんぞには 決して渡さない」

扉に飛び込んだこの身体
地獄の底へ落ちて行く

そう罪は私のさじ加減ひとつ
悪徳のジャッジメント
たとえ誰だろうと私のこの罪
赦くことは認めない

そういつか再びこの手に集めよう
大罪のフラグメント
その時に地獄は私と娘の
理想郷 (ユートピア) へと変わるだろう...



箱庭の少女

mothy_悪ノP feat. 初音ミク

この部屋の中にはあなたと私だけ
二人で唄を歌い続けましょう
外の世界なんて知らなくていい
あなたがそれを望むなら

私はあなたを「父」と呼び
あなたは私を「娘」と呼んだ

歩けぬ私を気遣うあなた
部屋を美しいもので埋め尽くしてくれた

赤いグラスに
青のスプーン
黄色い枠の二対の鏡

この部屋の中にはあなたと私だけ
二人で唄を歌い続けましょう
外の世界なんて知らなくていい
あなたがそれを望むなら

暗い寝室と窓の景色
それが私にとって世界の全て

あなたはいつでもやさしいけれど
外の世界のことは教えてくれない

部屋の小物達
私を笑う
「僕等と君は似た者同士」

るりらるりらと私は歌うの
外の世界には聞こえないように
あなたのためだけに歌ってあげる
私がそれを望むから

あなたの口から聞いた《戦争》という言葉

どうしてお部屋が燃えているの？

燃え尽きた屋敷から見つかったのは
孤独な男の亡骸と
焼け焦げた ぜんまい仕掛けの人形



ネメシスの銃口

mothy_悪/P feat. GUMI

罪深き男よ
さあ 懺悔なさい

ねえ母さん 私ね 今
人に銃口を向けているの
たくさんの人を陥れて
私腹を肥やした悪い奴よ

この男のために私は
愛した人さえその手にかけた
次に自分自身も撃ったけれど
死ぬことはできなかった

復讐の時は来たり
さあ 懺悔なさい

Hello and good-bye 『Mr.Pere Noel』
家にも火を付けたわ どちらか選びなさい
眉間を撃ち抜かれるか
この業火の中 燃え尽きるかを

ねえ母さん どんな悪党にも
贖罪のチャンスは与えるべきでしょ？

だからね私 彼にこう言ったの
「あなたの財産を手放しなさい
全てを奪った人に返せば命だけなら助けてあげる」

彼は答えた
「私の財産 貴様なんぞには 決して渡さない」

どうしようもないクズね。
やっぱり懺悔なさい

Hello and good-bye 『Master Of The Court』
欲に溺れきった悪徳裁判官
人々と私の怒りをその身に浴びて
眠りなさい

ねえ母さん あなたは私を
女手一つで育ててくれた
生まれたのは森の廃屋
父の顔など知らなかった

ねえ母さん 父さんはもう
駄目みたいだよ 狂っているわ
人形を義姉さんだと思い込んでいる
あの人はもうとくに
暗い海底 沈んでいった
もう娘はこの私一人だけなのに

ねえ父さん 私を見てよ
私の事も見てよ

Hello and good-bye...good-bye 『My Father』
殺し屋の元締 悪徳裁判官
ねえ母さん どうしてあなたはこんな人を
愛したの？

これで本当に終わりよ
全てを最後にしましろう

罪深き悪の物語よ
さようなら



最後のリボルバー

mothy_悪/P feat. GUMI

サンタさんがくれた
実弾入りのリボルバーを
目の前に立つあなたに向けた

さよなら 愛しい人

もしやり直せるなら
また二人で夏祭りの花火でも
見に行きたいね
ゴメン そんなこと
もう無理だってわかっているんだ
最初から二人は
全て違いすぎたから

桜の木の下で
「悪」の私が出会った
あなたは「正義」側の人でした

それでも 好きになった

人を撃つのはこれが初めてではないけれども
泣きながら撃つのは初めてかな
お願い 悪いのは全て私なんだから
そんな優しい顔をしないで

春に出会い恋に落ちた
夏にいっぱい思い出作った
秋の夜にひとつになった
冬にすべて終わりを告げた

撃鉄を起こし 指を引き金に
人差し指が 小さく震える
私は最後に「ゴメン」と言った
あなたは最後に…

もしやり直せるなら
また二人で夏祭りの花火でも
見に行きたいね
心配しないで きっとすぐに会えるからね
ずっといっしょにいたいようねって
いつも言ってたもんね

